

事業仕分けと優先度判定との比較

＊「科学技術政策担当大臣と有識者議員との会合（平成22年1月14日）」公開資料からライフサイエンス分野のみ抜粋

所管	施策名		要求額 （百万 円）	政府案 （百万 円）	行政刷新会議 WGコメント	優先度判定等
環	子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）		3,403	3,140	予算要求通り	S
文	バイオリソース事業		3,170	3,126	予算要求の縮減（1/3程度）	優先
	競争的資金 （ライフサイエンス分野）	革新的タンパク質・細胞解析研究イニシアティブ （ターゲットタンパク研究プログラム）	4,600	4,280	予算要求の縮減（2割～半額）	着実
		分子イメージング研究戦略推進プログラム（第Ⅱ期）	700	530	予算縮減（2割～1/3程度）	A
		感染症研究国際ネットワーク推進プログラム（第Ⅱ期）	2,100	1,900	廃止又は縮減（2割～半額）	S
	植物科学研究事業		1,278	1,248	予算要求の縮減（1/3程度）	独法の所見で対応
経	研究開発 （優先度判定等事業） （主に100%国費のもの）	基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発	2,550	2,550	見直しを行う。100%国費負担を基本的に 2/3を上限に見直し、全体的なコストの縮減。	優先
		ゲノム創薬加速化支援バイオ基盤技術開発	1,570	1,570		優先